The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	文献紹介　後期中華民国
Author(s)	
Citation	OUFCブックレット. 2017, 11, p. 20-24
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/60498
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

後期中華民国

■ 資料集 ■

【中国共産党史資料集】

12 巻，日本国際問題研究所中国部会編。勁草書房，1970-1975 年。中共創立前後から太平洋戦争終結までの，中共史に関係する基本的資料 987 篇を翻訳，収録したもの。資料収録には原典主義に立ち，既訳のものも原典によって新たに訳出してあるが，資料の多くは日本で初訳である。資料は①中共の政策・方針およびコミンテルンの対中共指示や対中国・アジア方針，②中共の指導的人物の主要論文・講演，③中共と関係の深い大衆的組織の動向およびその名で発表された資料，の 3 段階に分けられ，その第 1 級資料が内外から収集されている。各資料ごとに資料考証，発出時の情況，関連資料が注記される。また各巻ごとに出典，発出日時などを明記した約 2000 項目に亘る資料目録が，年代順に事項年表と関連をもたせながら併載される。このような質量ともに充実した資料目録は，世界的には唯一のものである。更に各巻ごとに使用文献資料一覧表と索引が付けられている。なお最終巻には別冊が付けられ，これは資料目録補・全 12 巻総目次・人名総索引からなる。第 1 巻（1918 年 7 月から 25 年 8 月,128 資料）～第 12 巻（1944 年 1 月から 45 年 8 月,77 資料）。

【資料集成・中国共産党史】

7 巻，波多野乾一編，時事通信社，1961 年（1932-1938 年に外務省情報部が執務参考資料として省内発行したものの再刊）。「記述に当たっては主観を交えず，客観的に，資料本位に編集した。後年になって役に立つのは資料であって，議論ではないと信じたからである」（第 1 巻「序」）。第 1 巻（1920-1931 年）～第 7 巻（1937 年，1090 頁）。

＊　　＊　　＊

【中華民国重要資料初編：対日抗戦時期】

7 編 26 冊，秦孝儀主編，中華民国重要資料初編編輯委員会編，中国国民党中央委員会党史委員会出版，1981-1988 年。外交部檔案・国民党中央執行委員会記録・蒋介石の機密文書，およびその他の機構の檔案を収録。①「求精不求全」を原則として未発表の資料を収録する（一般的な資料やすでに公開されている資料は収録しない）；②所収資料にはいかなる修正も行わない（標点のない資料には標点を付す）；③それぞれの資料の出所を明記する，という方針で編集された（『緒編・一』「前言」）。各編の構成は以下のとおり。第 1 編・緒編（3 冊），第 2 編・作戦経過（4 冊），第 3 編・戦時外交（3 冊），第 4 編・戦時建設（4 冊），第 5 編・中共活動真相（4 冊），第 6 編・傀儡組織（4 冊），第 7 編・戦後中国（4 冊）。

【革命文献】

中国国民党中央委員会党史委員会編。国民革命における重要文献を掲載する資料集として 1953 年 5 月に創刊。第 41 輯（67 年 12 月）以降，中心的テーマについての体系的かつ総合的な資料集となった。89 年 6 月までに 117 輯を出版。

【中共中央文件選集】

18 冊，中央檔案館編，中共中央党校出版社，1989-1992 年。中共中央の批准に基づき中央檔案館が編集（中共中央文献研究室が審査）した中華人民共和国建国以前の中共中央の文献集。各種の版本を収集してそれらを検討し，最良の版本を底本とした。毛沢東・周恩来・劉少奇・朱徳らの著作は各人の選集に収録されているため，目次に掲げるが本文は収録していない（「編輯説明」）。第 1 冊（1921-1925 年）～第 18 冊（1949 年 1-9 月）。

【中国民主同盟歴史文献匯編：1941-1949】

中国民主同盟中央文史資料委員会編，文史資料出版社，1983 年。1941 年から 1949 年までの中国民主同盟の政治綱領・宣言・声明・決議・報告・指導者談話など 249 篇の重要文献を収録。2012 年に群言出版社によって新版が出版され，新たに 17 篇の文献を収録。その続編として，『中国民主同盟歴史文献：1949-1989』（中国民主同盟中央文史委員会編，文物出版社，1991 年）がある。

■ 著作集など ■

【蔣介石の年譜・伝記資料について】

秦孝儀総編纂『総統蔣公大事長編初稿』13 巻 16 冊。（台北：出版社不明），1978 年～。巻 1～7（全 11 冊）は蔣の出生から 1949 年までの軍事，政治活動に関する詳細な記事で，蔣の演説，電文，日記等も引用。巻 8 は 1950-75 年の大事年表と索引を収録。正式出版でなかったため，かつては閲覧困難だったが，2000 年代以降，再版された。また，新たに巻 9～13 が同様の体裁で編纂，刊行され，1950～54 年を扱っている（中正文教基金会発行，2002 年～）。

王正華等編『蔣中正総統档案　事略稿本』台北新店：国史館，2003 年～蔣介石の事績と文章を年月日毎に記録する，王朝時代の実録に相当する精細な記録。第 1 冊（民国 16［1927］年 1-8 月）から第 82 冊（民国 38［1949］年 10-12 月）に至り，また多くの「冊」は上・下に分かれ，合計 170 冊を超える長大な記録資料。編者は冊により相違。

呂芳上主編『蔣中正先生年譜長編』台北：国史館・中正紀念堂・中正文教基金会，2014 年，全 12 冊。『民国十五年以前之蔣介石先生』，『總統蔣公大事長編初稿』，『蔣中正總統档案　事略稿本』等の刊行資料のみならず，国史館所蔵の「蔣中正総統文物」，スタンフォード大学所蔵の「蔣中正日記」

等の原資料も利用し編纂された，現在最も有用で信頼性の高い蔣介石の年譜資料集。

秦孝儀主編『先総統蔣公思想言論総集』40 冊，中国国民党中央委員会党史委員会・中央文物供応社，1984 年。蔣介石の著作・講演・式辞・談話などを主題別で網羅的に収録（約 1500 万字）。そのほかの蔣介石の関連著作は，『蔣総統集』（3 冊，国防研究院，1965-1968 年），秦孝儀主編の『総統蔣公大事長編初稿』（10 巻，中国国民党中央委員会党史委員会・中正文教基金会，1978-2003 年），張其昀主編の『先総統蔣公全集』（全 3 冊・附録，中国文化大学出版部，1984 年），王正華ほか編注『蔣中正総統檔案・事略稿本』（82 冊，国史館，2003 年～）などがある。［土田］

【『毛沢東選集』と『毛沢東集』】

『毛沢東選集』（4 巻。中共中央毛沢東選集出版委員会編。人民出版社，1951～53, 60）は毛沢東の重要著作集で，第 1～4 巻は新民主主義時期のもの（1926～49）158 篇が収録されている。また毛沢東がマルクス主義の活動方法，観点などについて論じた著作を収録した『毛沢東著作選読』（毛沢東著作選読編集委員会編，1964）がある。同書の邦訳には，三一書房版，日本共産党中央委員会出版部版，中国・外文出版社版がある。『毛沢東選集』は全集でなく選集であり，また編集に際して，毛沢東の枚閲を受け，文章の一部だけが収録されたり，また内容上若干の補訂が加えられたりしており，もちろん文字上の修正も行われている。研究者の間から選集に収録されていない著作を目にしたい，あるいは収録されたものも完全な形でしかも原初型態で知りたいという希望が出るのは当然であった。この要望にできるだけ近づこうとしたのが，『毛沢東集』10 巻（竹内実監修，毛沢東文献資料研究会編。北望社，1970～72）である。収録の範囲は 1917～49 年の毛沢東の著作を最大限に収録するため，個人署名，共同署名のものを区別せず収録，また署名がなくとも，毛沢東の著作であるとする根拠のあるもの，あるいは著作と推定されるものは採録する。しかし『毛沢東選集』などにしか収録されていないものは，

除外されている。採用テキストは初出あるいはそれに近いテキストを優先的に採用し，誤植・不明個所などは他のテキストにより訂正・補充し，採用テキストと『毛沢東選集』収録のものとの異同は，注記するなどしている。配列は執筆日時順（編年体）で，全巻で 429 篇に達する。本書は『毛沢東選集』を利用する際には，必ず参照すべき資料である。なお『毛沢東選集』所収の諸論文を，その初出形態に立ち返って研究，特に毛沢東の階級区分論にひきつけて研究し，毛沢東理論の史的変遷を理論化しようとした労作，今堀誠二『毛沢東研究序説』（勁草書房，1966）がある。

■ 定期刊行物 ■

【中央日報】

中国国民党機関紙。1928 年 2 月，上海で創刊。49 年 3 月，本社を南京から台北に移転した。2006 年 6 月停刊。

【解放】

中共中央機関誌。1937 年 4 月延安で創刊。週刊（のち半月刊）で，1941 年 8 月に第 134 期を発行して停刊。張聞天・廖承志・徐冰らがこの工作を指導した。［中国共産党史大辞典：524- 525］

【解放日報】

中共中央機関紙。1941 年 5 月，抗日根拠地で発行された最初の大型日刊紙として延安で創刊。47 年 3 月停刊。［中国共産党史大辞典：718］